

2014年11月13日

公益社団法人日本図書館協会
『図書館年鑑』の在り方検討会会長 様

個人会員

『図書館年鑑』の在り方検討に係る意見書

私は、2011年9月から2014年3月の3期にわたり『図書館年鑑』（以下、『年鑑』と言う。）の 県協力者を務めた経験に基づき、今般行われている『年鑑』の在り方の検討について、下記の点を御議論いただきたく、個人会員の立場において意見を申し上げます。なお、貴検討会での検討内容については、『図書館雑誌』等により公表していただきたく、お願いいたします。

記

1 日本図書館に関わる情報の蓄積について

日本図書館協会は日本の図書館のナショナルセンターであり、協会には図書館に関わる情報が網羅的に集められ、適切な形で保存されるべきと考えます。『図書館雑誌』108巻8号（2014年8月）の常任理事会記録では、「インターネット上における図書館情報の流布」を『年鑑』編集の在り方を見直す理由の一つとして挙げていましたが、ネット情報は有益であるものの、安定的、永続的に閲覧できるものではないことは言うまでもありません。今般の『年鑑』の在り方検討においては、日本の図書館に関わる情報の蓄積における協会の責任を認識していただき、その蓄積を貧しくするのではなく、より豊かなものにするよう、お願いいたします。

2 図書館への支援や情報提供、政策提言における『年鑑』の役割について

日本図書館協会は、『公立図書館の任務と目標』などの民間レベルの政策提言を行う図書館の代弁者であるとともに、図書館現場にとっては、日常業務で生じた困りごとの相談に応じてくれる拠りどころです。このことは、「公益社団法人日本図書館協会 定款」第4条第2項にも「図書館運営に関する相談及び支援並びに政策提言」として明記されていますが、これら事業は、協会が『年鑑』編集をとおして、日本の図書館事情を不断に把握する積み重ねがあつてこそ成り立つものと考えます。公益社団法人である協会が「公益性」を具体化する事業の基盤として、『年鑑』が果たす役割

に留意していただきますよう、お願いいたします。

3 公益事業としての出版事業における『年鑑』の位置づけについて

先の公益法人化に当たり、協会の出版事業は公益事業と位置づけられました。上記のとおり、『年鑑』が公益社団法人としての協会の事業に不可欠なものであれば、『年鑑』は公益事業としての出版事業の中でも最も公益性が高い出版物であり、他に優先されるべきものと考えます。その位置づけを踏まえ、出版物としての『年鑑』を形骸化させることのないよう、お願いいたします。

4 協会と地方の会員とのつながりについて

『年鑑』の編集過程においては、全国でブロックごとの協力者会議を持ち、ブロック内の協力者同士、そして協力者と協会職員が、密に情報交換を行ってきました。このことは、日常接することの少ない近県図書館職員とのコミュニケーションの機会、さらには、全国の図書館の動向や協会のさまざまな取組を知る機会となっています。『中小都市における公共図書館の運営』（1963年）の歴史を持ち出すまでもなく、協会と地方の会員が直接につながることは、協会の活動を全国に広め、会員自身がその担い手となる上で、不可欠と考えます。『年鑑』編集をとおして培われるそのようなつながりが希薄化することのないよう、お願いいたします。

以上

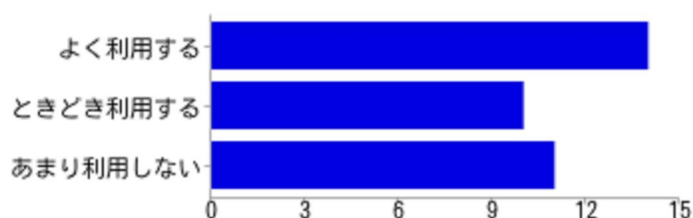
36 件の回答

[すべての回答を表示](#)
[分析を公開](#)

概要

現在の図書館年鑑についてどのようなときに、どの程度利用(参照)しているかをお尋ねします。

1 図書館概況総説 [「 I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]

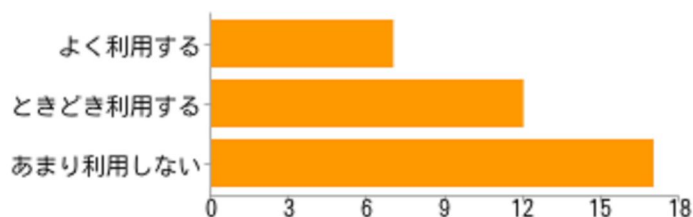


よく利用する 14 39%

ときどき利用する 10 28%

あまり利用しない 11 31%

2 ブロック別図書館概況 [「 I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]

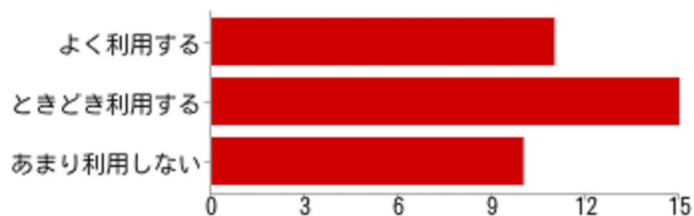


よく利用する 7 19%

ときどき利用する 12 33%

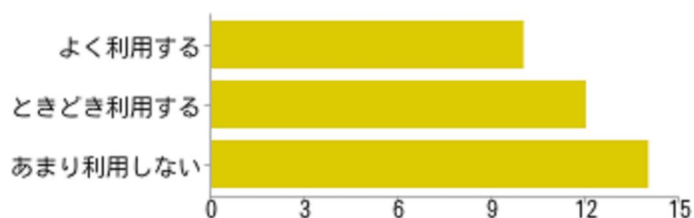
あまり利用しない 17 47%

3 館種別図書館概況 [「 I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



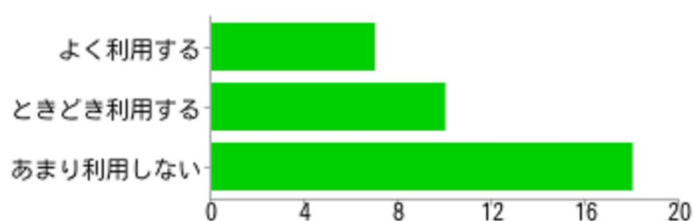
よく利用する	11	31%
ときどき利用する	15	42%
あまり利用しない	10	28%

4 問題別図書館概況 [「I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



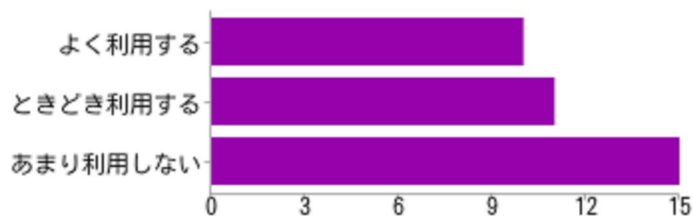
よく利用する	10	28%
ときどき利用する	12	33%
あまり利用しない	14	39%

5-1 図書館年間史 [「I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



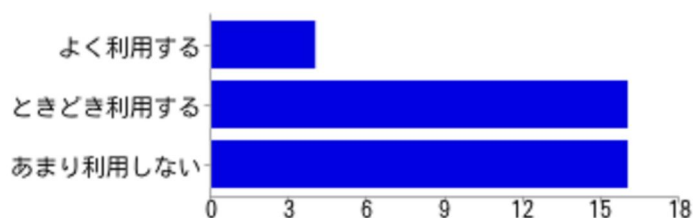
よく利用する	7	19%
ときどき利用する	10	28%
あまり利用しない	18	50%

5-2 各地各図書館の動き [「I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



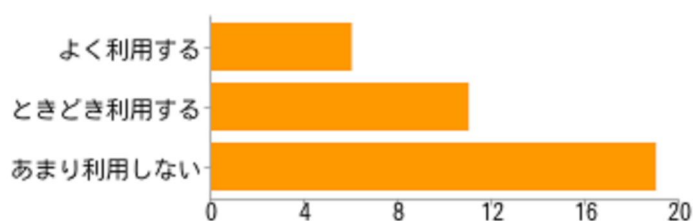
よく利用する	10	28%
ときどき利用する	11	31%
あまり利用しない	15	42%

5-3 新しい図書館 20** [「I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



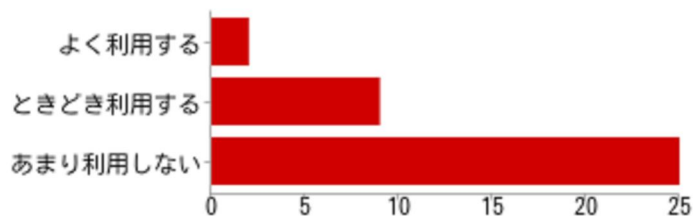
よく利用する	4	11%
ときどき利用する	16	44%
あまり利用しない	16	44%

5-4 各地の研究集会 [「I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



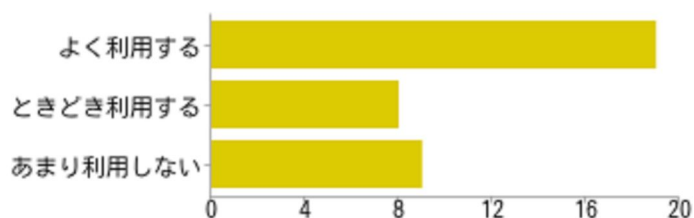
よく利用する	6	17%
ときどき利用する	11	31%
あまり利用しない	19	53%

5-5 図書館関係受賞者・物故者 [「I 図書館概況20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



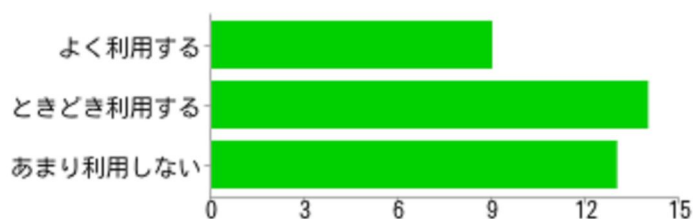
よく利用する	2	6%
ときどき利用する	9	25%
あまり利用しない	25	69%

1 図書館統計 [「Ⅱ 図書館統計・資料」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



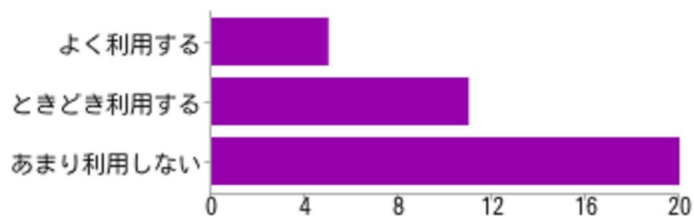
よく利用する	19	53%
ときどき利用する	8	22%
あまり利用しない	9	25%

2-1 図書館および関係団体の資料 [「Ⅱ 図書館統計・資料」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



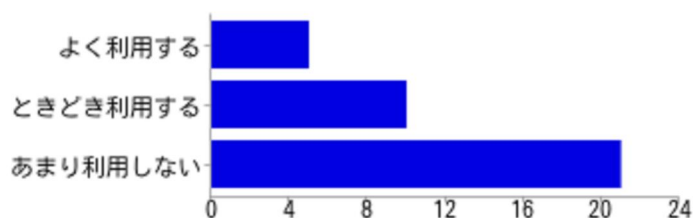
よく利用する	9	25%
ときどき利用する	14	39%
あまり利用しない	13	36%

2-2 図書館関係国家予算 [「Ⅱ 図書館統計・資料」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



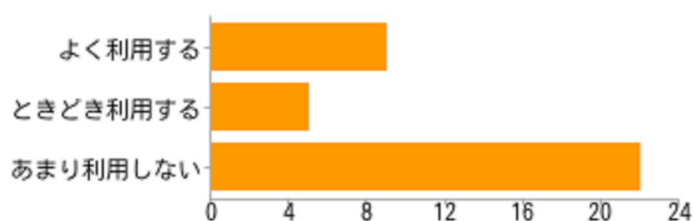
よく利用する	5	14%
ときどき利用する	11	31%
あまり利用しない	20	56%

3-1 図書館関係図書・資料目録 20** [「Ⅱ 図書館統計・資料」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



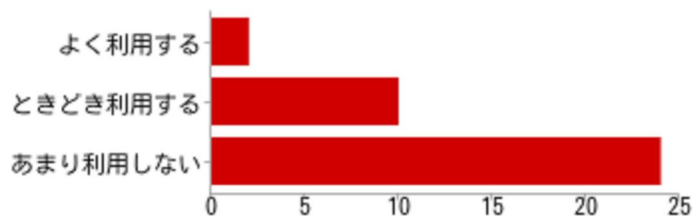
よく利用する	5	14%
ときどき利用する	10	28%
あまり利用しない	21	58%

3-2 図書館関係主要雑誌目次一覧 20** [「Ⅱ 図書館統計・資料」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



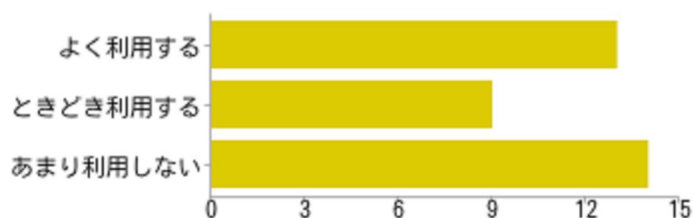
よく利用する	9	25%
ときどき利用する	5	14%
あまり利用しない	22	61%

1 国立国会図書館および支部図書館 [「Ⅲ 図書館名簿 20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



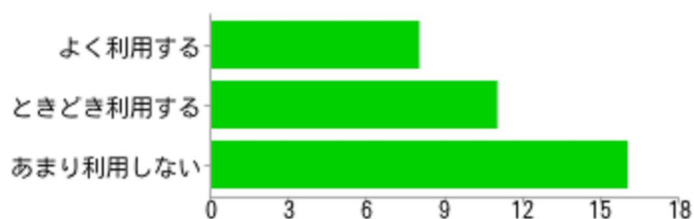
よく利用する	2	6%
ときどき利用する	10	28%
あまり利用しない	24	67%

2 公共図書館 [「Ⅲ 図書館名簿 20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



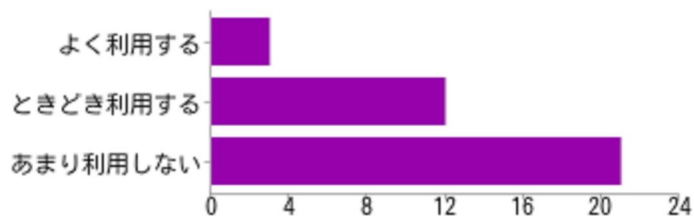
よく利用する	13	36%
ときどき利用する	9	25%
あまり利用しない	14	39%

3 大学・短期大学・高等専門学校図書館 [「Ⅲ 図書館名簿 20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



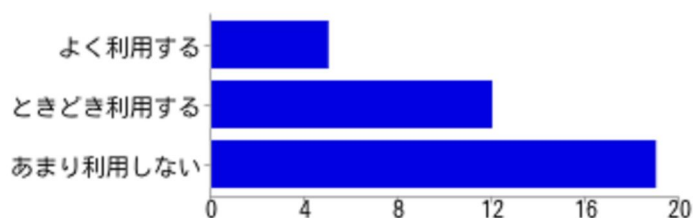
よく利用する	8	22%
ときどき利用する	11	31%
あまり利用しない	16	44%

4 視覚障害者情報提供施設 [「Ⅲ 図書館名簿 20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



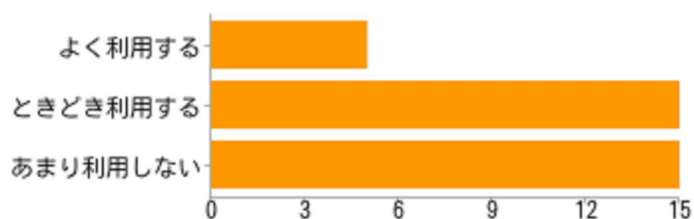
よく利用する	3	8%
ときどき利用する	12	33%
あまり利用しない	21	58%

5 主要専門図書館 [「Ⅲ 図書館名簿 20」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]**



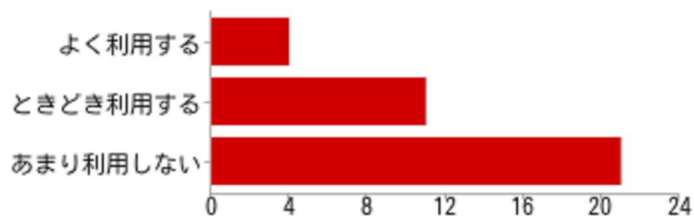
よく利用する	5	14%
ときどき利用する	12	33%
あまり利用しない	19	53%

6 図書館関係団体 [「Ⅲ 図書館名簿 20」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]**



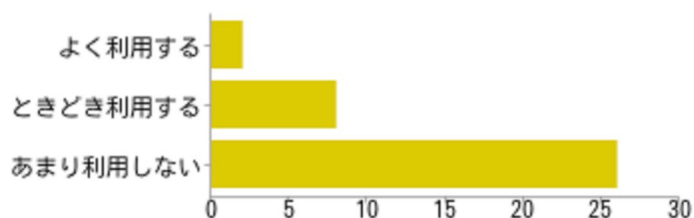
よく利用する	5	14%
ときどき利用する	15	42%
あまり利用しない	15	42%

7 外部関連機関 [「Ⅲ 図書館名簿 20」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]**



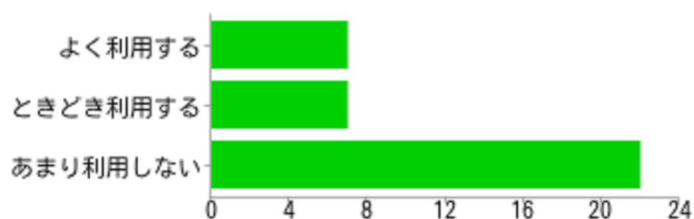
よく利用する	4	11%
ときどき利用する	11	31%
あまり利用しない	21	58%

8 世界の図書館関連団体 [「Ⅲ 図書館名簿 20」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]**



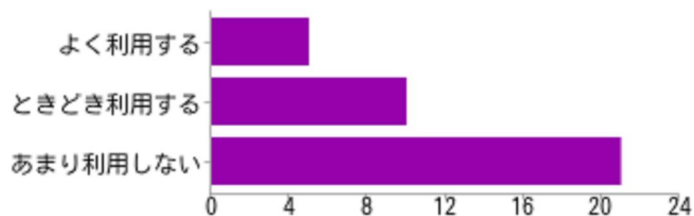
よく利用する	2	6%
ときどき利用する	8	22%
あまり利用しない	26	72%

9 図書館学開講大学 [「Ⅲ 図書館名簿 20」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]**



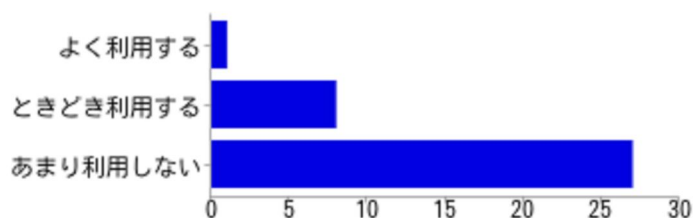
よく利用する	7	19%
ときどき利用する	7	19%
あまり利用しない	22	61%

10 司書・司書補・司書教諭講習実施大学 [「Ⅲ 図書館名簿 20」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]**



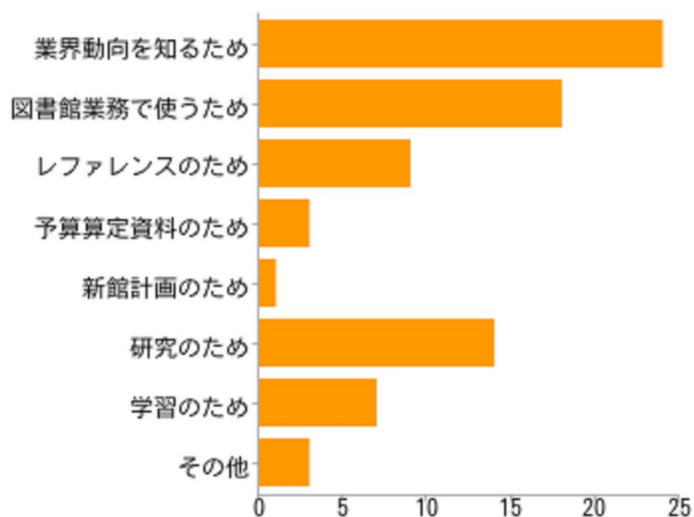
よく利用する	5	14%
ときどき利用する	10	28%
あまり利用しない	21	58%

11 図書館関係国会議員・行政管理者 [「Ⅲ 図書館名簿 20**」の掲載内容についてどの程度利用するか教えてください。]



よく利用する	1	3%
ときどき利用する	8	22%
あまり利用しない	27	75%

どのようなときに「図書館年鑑」を利用するかを教えてください。



業界動向を知るため	24	67%
図書館業務で使うため	18	50%
レファレンスのため	9	25%
予算算定資料のため	3	8%

新館計画のため	1	3%
研究のため	14	39%
学習のため	7	19%
その他	3	8%

『図書館年鑑』を利用する上で、何かお気づきの点がありましたら、教えてください。

『図書館年鑑』と『日本の図書館』とを合併して1本化し、必要な統計情報等を冊子体で出版するだけでなく、無料でWebにてオープンデータとして公開することが望ましい。公益法人に認定されたのであれば、それが最低限の責務では？

私にとって、この年鑑は、ぜひ必要なものです。必ずしも今の形にこだわりませんが、主たる部分は今後もぜひ継続していただくよう、切にお願いいたします。

価格が高めため複数館ある自治体では中央館に1冊だけしか買えず、地域館ではいつでも手元において参照できる状況にない。統計と名簿については『日本の図書館』を使うことが多い。図書館界の動向を知る資料としては有益であるので概況と全体的な統計だけの安価版があるとありがたい。

図書館制度経営論の授業で使用し、学生にも地元図書館の蔵書数や貸出冊数などを調査するために使わせています。

統計資料としては『日本の図書館』で用が足りている。『図書館年鑑』は内容を絞り込んでスリムにしてよいと思う。ネットでも検索できるような情報は不要。

世界でもこれだけ充実した内容を年ごとに押さえた年鑑を図書館協会がこれまでまとめてきたということは驚異的です。館界の協力体制のネットワークと信頼があつてできたことです。時代や社会の変化が著しい中で、こうした貴重な記録が散逸しないよう、きちんとまとめ、こうした資料を活用することにより、次の未来の変革につなげていく力となっており、「いま」だけではなく、将来の利用も見越した資料(史料)です。こうした地道な作業の重要さを知っていることが、日本図書館協会の積み重ねてきた強みであり、他の協会に卓越する理由です。

・高額である ・電子データがなくて不便である

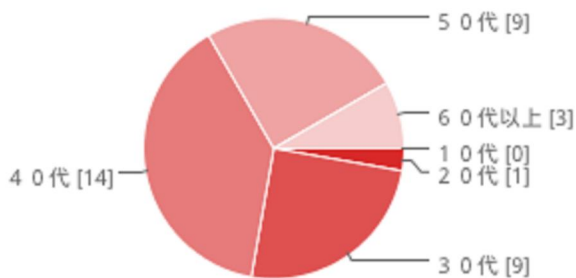
参考図書扱いで、どこの図書館でも貸し出しをしてもらえないので、じっくり調べることができない。そのため、調べる目的の箇所だけしか閲覧しない。テーマごとに分冊で、個人でも必要なテーマだけ購入できれば便利かも。

そのページが章や項でいつ何に当たるのかももう少し大きく表示してほしい。

図書館見学をした際に、直接伺い辛い点(資料費、職員構成など)が調べられて非常に重宝しております。

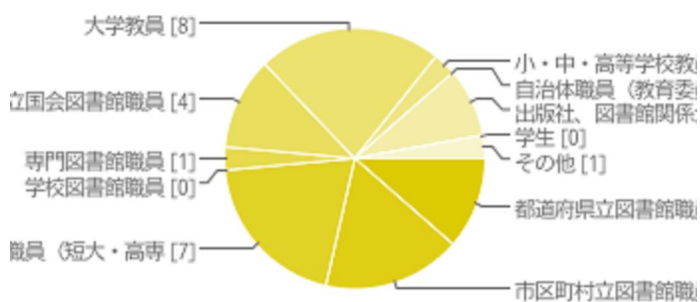
回答を統計的に分析するために、あなた自身についてお尋ねします。

あなたの年齢について教えてください。



10代	0	0%
20代	1	3%
30代	9	25%
40代	14	39%
50代	9	25%
60代以上	3	8%

あなたのご職業について教えてください。



都道府県立図書館職員	4	11%
市区町村立図書館職員	6	17%
大学図書館職員（短大・高専含む）	7	19%
学校図書館職員	0	0%
専門図書館職員	1	3%
国立国会図書館職員	4	11%
大学教員	8	22%
小・中・高等学校教員	1	3%
自治体職員（教育委員会など）	0	0%
出版社、図書館関係企業にお勤めの方	3	8%
学生	0	0%
その他	1	3%

1日の回答数

